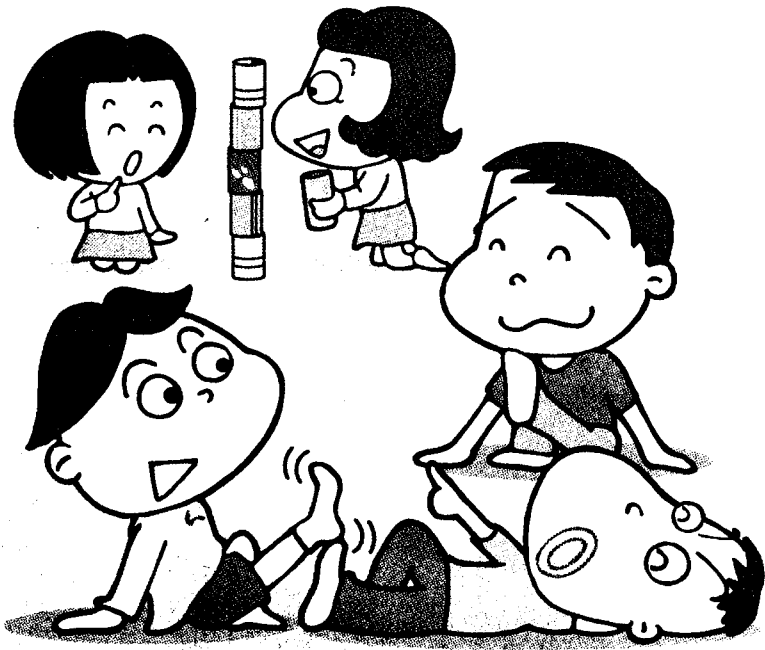


あそびのしんぴ



どんどん高く積み上げよう

バベルの塔

「遊び」のルーツの一つに一人の能力には限界がありません。「競争」があります。どちらが早いかなどを競い合ったり、そこでも今後は、一人でできないかもしれないね」「みんなで考えよう」という決意が、私たちに知恵を出し合い、力を合わせ、実感できますよ。

て目標を達成する遊びを紹介。お友達と一緒に記録を更新する喜びを味わっていきましょう。頭や体を動かしながら、「みんなで考えよう」という決意が、私たちに知恵を出し合い、力を合わせ、実感できますよ。

【人数】 2人以上

【場所】 屋内

【道具】 六角鉛筆、アルミ缶か鉄缶

【遊び方】 ①「六角鉛筆積み」。六角形の鉛筆を何段積み重ねていけるかの挑戦。削った鉛筆でも構わないが、簡単そうで意外と難しい。場所の設定や集中力、鉛筆の塗装などが記録へのカギとなる。これまでの記録は9本。

②「空き缶積み」。ビールやジュースの空き缶を洗って、チームごとに積み上げていく。脚立が必要な場合も。各チームとも、缶を置いて5秒間、倒れなかったら記録とする。これまでの記録は26個。

③いよいよ「バベルの塔」に挑戦。各チーム、協力しないと記録達成が難しい。それぞれのかかどとつま先を高く積み上げていく。

④人数や年齢にもよるが、1・5缶から2缶の目標を決め、達成方法をみんなで考えよう。

⑤底辺が床と離れたり、かかどとつま先が離れた場合は失格。壁を使う場合は、もう少し高く目標を設定しよう。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092 (882) 0363